

【オリコンサルら3者 和歌山の花火大会で 満空情報配信し周辺の渋滞緩和】

満空情報配信し
周辺の渋滞緩和

オリコンサルら3者
和歌山の花火大会で

オリエンタルコンサルタ
ンツら3者は、和歌山県白
浜町で7月30日に行われた
花火大会の交通混雑を緩和
するため、情報発信などの
対策を実施した。ライブカ
メラを使用し目的地への所
要時間を知らせたり、カー
ナビによる駐車場の入庫状
況を示す満空情報を配信し
たりした。イベント会場に
訪れた観光客や地元住民が
利用する周辺道路の混雑緩
和につながった。

交通対策は30日に開いた
「白浜花火フェスティバル」
に併せ、同町と同社、
南紀白浜エアポート（岡田
信一郎社長）の3者が実施
した。同町に向かう車両誘
導に対し案内板で紀勢自動
車道の南紀白浜ICへの利

用を呼び掛けた。ホームペ
ージも使い、県道33号線な
ど周辺道路の混雑情報を提
供した。

同町を行き交う車両に
は、南紀白浜空港の旧滑走
路に設けた臨時駐車場の利
用喚起をカーナビで配信。
イベント終了後は帰宅時間

の分散を周知する掲示板も
設置した。渋滞はほぼ発生
しなかった。県道31・33号
線の渋滞も約1時間で解消
できたとしている。

3者は同1日付で交通対
策に協力する覚書を締結。
イベント当日は約8万90
00人が来場した。